

2024 春闘速報

石狩地域2024春季生活闘争闘争委員会

2024年 1月30日発 第1号発行責任者 山口裕一 Tel011-210-1212 Fax011-210-1213

みんなで賃上げ。ステージを変えよう！

2024春季生活闘争スタート！

石狩地域討論集会を開催



連合石狩地協・春闘闘争委員会は、1月26日、札幌市内で2024春季生活闘争石狩地域討論集会を開催しました。冒頭、連合石狩地協吉田会長は、「4年ぶりのフルスペック集合開催として、多くの仲間に参加いただいた。この間の連合石狩地協の取り組みへのご理解とご協力に感謝する。能登地震への支援は息の長いものとなる。連合カンパ活動へのご協力をお願いします。2024春闘は物価高を上回る大幅賃上げの流れを地域に広げることが重要。ご理解とご協力、お力添えをお願いします。」と呼びかけました。

連合北海道須間会長は、「2024春闘はまさに正念場。地場中小への波及と組織加入率の引き上げをめざそう」と檄を飛ばしました。基調講演では「有期雇用契約の更新をめぐる諸問題」と題して、日本労働弁護団北海道ブロック事務局長の加藤弁護士より講演をいただきました。続いて、連合北海道金子副事務局長より連合白書を中心に本春闘の方針と課題について説明しました。連合石狩地協方針は光崎副事務局長が提案し、より力強く「未来づくり春闘」の旗を掲げ、連合に結集する仲間が職場と地域の力を結集し、働く者・生活者の希望と安心を取り戻し、「働くことを軸とする安心社会」を実現するために「底上げ」「底支え」「格差是正」と「すべての働く者の雇用と生活の安定」の実現に向け、地域総合生活改善闘争を力強く展開しようと呼びかけました。また、構成組織報告として、私鉄総連から「函館バス支部への不当労働行為事件の経過報告」、全自交から「ライドシェアの解禁をめぐる情勢や課題」について報告を受けました。

本集会には81名が参加し、吉田会長の団結ガンバロー三唱で、2024春闘勝利を誓いました！